

Central Japan

アクセラレーションプログラム

Silicon Valley Immersion Program

An aerial photograph of a city skyline, likely Chicago, during sunset. The sky is a mix of orange, pink, and blue, with some clouds. The city is filled with tall skyscrapers, and the water of a large lake is visible in the background. The title '目次' is overlaid on the top left of this image.

目次

プログラム概要	... P3
プログラム構成	... P4
プログラムスケジュール	... P5
米国セッションスケジュール	... P6
参加費について	... P7
応募要件	... P8
エントリー方法とフロー	... P9
留意事項	... P10
お問い合わせ	... P11

プログラム概要

Central Japan地域（愛知・岐阜・静岡・三重）は、製造業を中心とした産業基盤の強いエリアであり、愛知県は45年以上**製造品出荷額 全国1位**と日本が誇るものづくり集積地です。

この地のこれからのものづくり産業のニーズに合わせ、米国トップクラスのアクセラレーターと特別に連携して**参加者のマインドセットの醸成**を目的としたプログラムを実施します。

約6週間にわたる本プログラムでは、シリコンバレーへの**約1週間の渡航**を含み、現地企業の訪問やマッチング、ネットワーキングイベントへの参加を通じて実践的な経験を積みます。渡航前からアクセラレーター講師陣による伴走支援を受けられ、現地でも訪問サポートを提供します。

日程：2025年10月14日(火)～11月21日(金)（米国渡航：11月9日(日)～11月16日(日)）

対象：最大4社予定

条件：Central Japan地域に拠点を構える創業10年程度スタートアップ、STATION Ai会員（予定を含む）

ステージ：プレシード～アーリー

関連分野：ロボティクス、ドローン、サブトラクティブマニュファクチャリング（例：切削加工、レーザー技術、CNC（コンピュータ数値制御）工作機械、外観検査、品質検査等）

言語：英語

参加費：基本無料 プログラム参加費・各企業1名分の往復航空券/宿泊場所はジェトロが手配
それ以外の諸経費（渡航先交通費）等は参加者負担（詳細は [参加費について](#) を参照）

Week
1~4
Online



Week
5
In-Person



Week
6~
Online

10月14日（火）～11月7日（金）

米国渡航後のセッション・ネットワーキングにむけた準備

- ◎キックオフ・アイスブレイクセッション（集合型、1～2時間/回×1回）
- ◎オンラインレクチャー・ワークショップ（集合型、1～2時間/回×3回）
テーマ：市場進出戦略、ストーリーテリング、LinkedInを活用したネットワーキング
- ◎メンターコーチング（1on1、各社1時間/回×4回）
- ◎ピッチ資料や英語サイトの監修支援

11月10日（月）～11月14日（金）（8日（土）渡航・16日（日）帰国）

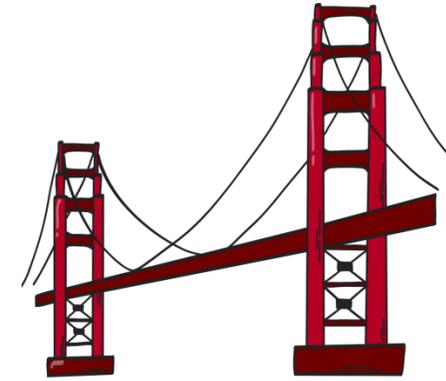
企業訪問とネットワーキングによるマインドセット強化 in シリコンバレー

- ◎分野別・現地スタートアップ企業や施設訪問
- ◎経験豊富な現地エキスパートとの1on1マッチング
- ◎メンターからのFace to Faceレクチャー
- ◎ポテンシャルパートナーや投資家等とのネットワーキングイベント

11月17日（月）～11月21日（金）

帰国後の振り返り・フォローアップ

- ◎オンラインレクチャー・ワークショップ（集合型、1～2時間/回×1回）
- ◎プログラム終了後2か月間の個別相談サポート（1on1、各社1時間/回×2回まで）



座談会の実施（予定）
半年後・一年後のヒアリングでプログラム
終了後も定期的なフォローアップ

プログラムスケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月～
参加者募集	～8/31 応募フォーム・ピッチ資料提出					
事前インタビュー（オンライン） アクセラレーターによる 講師選定のためのヒアリング	応募者ごとに実施					
選考結果通知		9月半ば	結果通知・参加意思表示（採択企業のみ。渡航に係る合意書提出含む。）			
渡航スケジュール等ご案内		～10月初め	渡航日程の最終確認			
Preparation（オンライン） 現地ネットワーキングに向けた準備			10/14～11/7	毎週約1時間のワークショップと1on1セッション×各4回		
In-person Components（渡航） 企業訪問、ネットワーキングイベント、 専門家との1on1マッチング 等				11/10～11/14	米国滞在 （11/9出国・11/16帰国予定）	
Post Program（オンライン） 次のステップに向けた指導				11/17～11/21	ワークショップ 約1時間×1回	
フォローアップ	1月末まで個別相談サポート(各社2時間分) 半年後・一年後のヒアリングで進捗確認 座談会の実施（予定）					

※記載のスケジュールは、諸事情により変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

米国セッションスケジュール（予定）

Nov 10	Nov 11	Nov 12	Nov 13	Nov 14	Nov 15
	レクチャー&ワークショップ		現地エキスパートとの1on1マッチング	レクチャー&ワークショップ	グループ朝食
企業訪問	企業訪問	企業訪問	調整中	企業訪問	帰国
グループ夕食	現地エキスパートとの1on1マッチング	調整中	ネットワーキングイベント	調整中	

訪問先企業・施設（想定例） ※画像はイメージです

Autodesk Pier 9



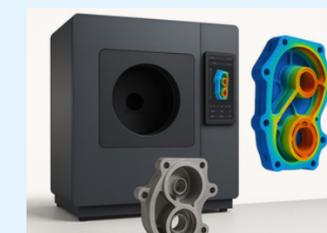
Autodesk社の製造イノベーション拠点。最新のデジタルファブリケーション機器を備えた試作ラボで、スタートアップやクリエイターとの共創も行われている。

Zipline



ドローンを用いた物流プラットフォームの開発・運用を行うスタートアップ企業。医療物質や商業商品の配送において世界的に高い実績を持つ。

Lumafield



CTスキャン技術を用いた次世代の工業用3Dイメージングシステムを開発するスタートアップ企業。製品の内部構造を非破壊で可視化し、設計や品質管理を革新するソリューションを提供している。



ジェット口負担<参加企業各1名分のみ>

- ① オンライン及び現地でのプログラム参加費
- ② 往復航空券（セントレア⇄サンフランシスコを予定：現物支給。迂回、延泊は認められません。）
- ③ 渡航期間中の宿泊費（ジェット口が指定するホテルを手配・負担）

<ご注意>

自社の都合で前後泊する場合や他都市を経由する場合は往復航空券は自己負担、宿泊費はプログラム日数分のみの支給となります。



参加者負担

- ① パスポート・査証取得経費、キャンセル料（参加者都合により参加を中止された場合）
- ② 海外旅行保険
- ③ 国内空港までの交通費・渡航先での移動・飲食費用、通信費
- ④ 自社PR素材・配布物およびそれら輸送費
- ⑤ その他、上述「ジェット口負担」に記載のない全ての費用

1. 海外での事業展開・海外からの資金調達を検討している、Central Japan地域（愛知県・静岡県・岐阜県・三重県）に拠点を構えるスタートアップまたは、STATION Ai会員であること。または、その予定があること。
2. ワークショップやピッチイベント参加に十分な英語力を有し、**海外展開に係る決定権をお持ちの方**（取締役、海外展開責任者等）が参加できること。
3. 海外展開のための技術・製品・サービス（プロトタイプ含む）を有していること。
4. プログラム**全日程に参加**できること。採択後に送付する同意書に合意できること。
5. 事務局が行うアンケートを通じ、海外展開に繋がる業務提携、資金調達等の実績および見込について報告し、プログラムの成果普及に協力できること（本プログラムは内閣府・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します）。
6. 申込時点で滞在期間に加えて6か月間（日本国籍者は米国入国～出国予定日まで）有効なパスポートを所持していること。
また、渡航日2週間前までに、米国査証・海外旅行保険の手配を完了できること。
7. 以下のいずれも満たすこと。
 - ① 訴訟や法令順守上の問題を抱えている者ではないこと。
 - ② 応募者および所属機関の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、
 - ③ 反社会的勢力との関係を有しないこと、および反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。
 - ④ 公序良俗に問題のある事業に係る応募でないこと。
 - ⑤ 公的な資金の用途として社会通念上、不適切であると判断される事業（風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年 法律第121号）第2条に規定する風俗営業等）に係る応募でないこと。

「応募要件」(P8)をご確認のうえ、下記のSTEPに沿ってご応募ください。

【申込締切】：8月31日（日）23:59（日本時間） ※STEP 2 まで

STEP 1

応募フォーム送信

企業概要・参加者情報等を
応募フォームにご入力いただき
送信してください。

応募フォーム

<審査基準>

専門性・グローバルネットワーク獲得への意欲
プロダクト、サービス、技術の成長性・市場性
事業計画の本アクセラレーションプログラムとの親和性
※応募多数の場合は、創業10年以下の企業を優先します。

STEP 2

ピッチ資料（英語）提出

Emailにて、ピッチ資料を以下の通り提出ください。

件名：「Central Japanアクセラレーションプログラム」

宛先：NAG@jetro.go.jp まで

言語：英語

内容：以下項目を含め、10枚程度のPPTまたはPDFでご提出ください。

- ・プロダクト/サービス（解決する課題とそのソリューション）
- ・ビジネスモデル/市場規模/競合優位性 /過去の実績/今後の海外進出の展望
- ・チーム（創業者・経営者のLinkedIn情報も盛り込んでください）

※応募はSTEP1・2の両方をもって完了となります。

※円滑な事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、関連自治体、
連携アクセラレーターに提供させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※企業選考についてのお問い合わせには一切お答えできません。

※諸事情により、内容が変更となる場合がございます。

STEP 3

審査・面談・採択

ご提出いただきました情報を基に、
ジェトロおよび連携アクセラレーター
による審査を行います。
※審査にあたって、アクセラレーター
との面談が発生する場合がございます。

提出資料に不備がある場合は、審査できない場合がございますのでご注意ください。

エントリーいただいた内容について、ジェットロより確認させていただく場合がございます。

参加者の自己都合によるキャンセルは、一切認められません。採択通知送付後のキャンセルが発生した場合は、ジェットロが参加準備に要した費用の一部をご負担いただく場合がございます。

連携アクセラレーターによるスケジュールの変更・中止、戦争、情勢不安、天災、感染症、その他特別な事情により、ジェットロの判断で本事業実施を見合わせる可能性があることを予めご了承ください。また、ジェットロが本事業を変更・中止したことや、ジェットロが提供した支援により直接・間接にかかわらず生じた結果について、参加者及び関係者の本プログラムへの参加のために支出した費用や関連する航空券代等のキャンセル料を含むその他の経費・損失及び損害は一切補償しないことをご承知おきください。

提供いただいた個人情報 は事業実施のため、ジェットロや契約するアクセラレーター、内閣府や経済産業省、自治体等の事業関係者に提供する場合がございます。

ジェットロでは、知的財産権に係るトラブルが発生した場合、一切責任を負いません。必要に応じて自己の責任及び経費負担の下、事前に保護対策を行ってください。

ジェットロの責任に帰すことのできない事由による商談相手等のトラブルについては、一切責任を負いません。本プログラム実施についてプレスリリースを行い企業情報等の情報が公開される場合がございます。予めご了承ください。

事業成果把握のため、ジェットロおよび連携アクセラレーターが実施するアンケート等には必ずご回答ください。支援期間中およびプログラム終了後に関わらず、商談の成約、資金調達の成功、IPO（株式公開）等、ビジネスに進展があった場合は報告をお願いします。加えて、支援期間中および支援終了後一定期間（5年程度）についても、進捗状況等を報告していただきます。

また、アンケート結果等をCentral Japan Startup Ecosystem Consortium事務局にも共有させていただく可能性がありますこと、予めご了承ください。

本プログラム選考通過時は、ジェットロの広報媒体にて会社名・会社ロゴ等を掲載させていただきますので、予めご了承ください。



お問い合わせ先

独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）
名古屋貿易情報センター（担当：亀多・田辺）

電話番号

052-589-6210

メールアドレス

NAG@jetro.go.jp

<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/nagoya/>
